

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	韓国朝鮮語第二		
英文授業科目名	Elementary Korean II		
開講年度	2005年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目ⅠⅠ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	廉 東浩		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
主題及び達成目標：前期で学んだ韓国語をベースにより豊富な表現を習得し、最終適任は韓国語で簡単な自己紹介ができるようにする。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
韓国朝鮮語第一

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
韓国朝鮮語第一

<b>【教科書等】</b>
前期と同じものを用いる。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
挨拶に加え、より多様な表現を学習する。 韓国語の構造を学習し、辞書を引きながら自分の力でテキストを読めるように練習する。 最終的には自分の力で自己紹介を書けるように練習する。 できるだけ韓国文化体験の機会を多く設ける。

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

a) 評価方法 : 平常点 : 30%、期末試験 : 70%。

(b) 評価基準 : 以下のことをもって合格の最低基準とする。  
出席日数が70%以上であり、韓国語で簡単な自己紹介ができること。

### 【オフィスアワー : 授業相談】

事前にメールなどで相談すること。

### 【学生へのメッセージ】

文化開放などで若者の交流がより活発になった日韓関係です。これから韓国人にあう機会もますます増えるでしょう。韓国人にあったら韓国語で自己紹介ができるようにしましょう。休まず、まじめに講義に出れば、後半には自らの力で自己紹介文が書けるようになるはずですよ。

### 【その他】